

人権教育に関わる年間指導計画 第4学年

学期	1 学期				2 学期				3 学期				
月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3		
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。				新たな目標を持たせ、新しい価値観で児童のよい行いを教師が認め、紹介する。 (グループ活動や地域の人、障害者との関わりなど、いろいろな人と関わることを中心にした指導)				児童相互で友達のよさを認め合い、共に遊んだり活動したりする。 (友達のよいところを認め、人のことを思いやって仲間と共に活動することを中心にした指導)			学級目標を振り返り、次年度への目標をもたせる。	
各教科・総合的な学習の時間	国語 「見つけよう、ぴったりの言葉」 自分の気持ちに合った言葉で表そう				国語 「一つの花」 戦争の状況や人物の置かれた立場を考えて、登場人物がどのような願いをもっていたかを考えながら読む。		国語 「ごんぎつね」 場面や人物の様子を想像しながら読み、自分の感想をもつ。		国語 「ウミガメのいのちをつなぐ」 ウミガメの産卵や成長への取組を読み、動物保護について考える。		福祉 総合3学期 視覚障害者理解		国語 「便利」ということ 相手の立場にたって、便利とはどのようなことか考える。
	総合的な学習の時間 「英語に親しもう」 ALTと、英語で簡単な日常会話を行う。				体育 順番やきまりを守ってみんなで仲良く運動をし、勝敗を素直に認めることができるようにする。協力し、励まし合い、互いのよさを認め合う。								総合【外国人】 「ふれあおう 世界の人々」 調べ学習を通して、外国に関心をもつ。
道徳	つながるやさしさ (親切、思いやり)	心と心のあく手 (親切、思いやり)	プロレスごっこ (公正、公平、社会正義)	あいさつで つながる (礼儀)	かわいくない (礼儀)	仲間だから (友情、信頼)	絵はがきと切手 (友情、信頼)	世界の子ども たちのために (国際理解、国際親善)	わかってくれて ありがとう (相互理解、寛容)	命—せいっぱい生きる— (生命の尊さ)			
特別活動・学校行事	縦割り班活動 異学年児童の交流をはかる。 1年生を迎える会 小学生として迎えられる。 あいさつカード すすんで挨拶する態度を育てる。	道徳授業 地区公開講座 人権教育の視点に立った道徳教育について説明し啓発を図る。	保護者会・個人面談 人権教育について説明し、啓発を図る。		セーフティ教室	あったか言葉とげとげ言葉 言葉について考えを深める		いじめの問題については随時時間を取って取り扱い、児童に指導していく。			6年生を送る会 協力して6年生を送る。		

